新潟大学　倫理審査委員会　オプトアウト書式

①研究課題名	上下顎骨形成術後の鎮痛薬使用状況に関する後方視的研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2021 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの期間に当院口腔再建外科または顎顔面口腔外科で全身麻酔下上下顎骨形成術を行なった患者さんが対象になります。	
③概要	
顎変形症の患者さんに行われる上下顎骨形成術（顎矯正手術）は手術の侵襲が大きいことから術後の鎮痛薬の投与が頻回に行われることがあります。今回の研究では全身麻酔および病棟で鎮痛薬がどのくらい使用されていたか、また、全身麻酔での鎮痛薬の使用状況が病棟での鎮痛薬の使用状況に影響があるのかを調査、解析します。	
④申請番号	2022-0326
⑤研究の目的・意義	当院で行われた上下顎骨形成術（顎矯正手術）での全身麻酔時および術後の鎮痛薬の使用状況を検討し、現在の術後の疼痛管理方法が適切であるかを評価します。この結果から、今後同様の治療を受けた患者さんにより良い術後疼痛管理を行うことが可能であると考えています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2025 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテおよび麻酔記録から得られたデータは全身麻酔時および術後に病棟で使用した鎮痛薬の使用状況を分析するために使用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究成果は学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、身長、体重、病棟での鎮痛薬の使用状況）、麻酔記録（全身麻酔時の鎮痛薬の使用状況）
⑨利用する者の範囲	新潟大学大学院　歯科麻酔学分野　助教　倉田行伸
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院　歯科麻酔学分野　助教　倉田行伸
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学大学院　歯科麻酔学分野 氏名：倉田行伸 Tel：025－227－2971 E-mail：kurata@dent.niigata-u.ac.jp